

**製品名: ダイニン IC2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10228**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット、その他
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	70kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DNAI2
別名	DNAI2; Dynein intermediate chain 2; axonemal; Axonemal dynein intermediate chain 2
遺伝子 ID	64446.0
SwissProt ID	Q9GZS0
免疫原	抗血清はヒト DNAI2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

**背景**

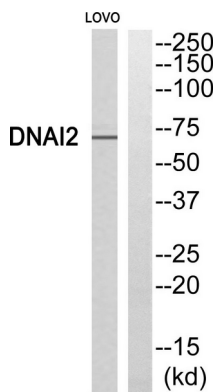
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ダイニン中間鎖ファミリーに属し、呼吸繊毛および精子鞭毛のダイニン複合体の一部である。この遺伝子の変異は、原発性繊毛機能不全症 9 型と関連している。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする

選択的スプライシング転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2010年3月]、疾患: DNAI2 の欠陥が、原発性繊毛機能不全症 9 型 (CILD9) [MIM:612444] の原因である。CILD は、運動性繊毛の軸糸異常を特徴とする常染色体劣性疾患である。呼吸繊毛の欠陥により、慢性炎症や気管支拡張症につながる呼吸器感染症が再発性である。男性患者では、精子尾部の異常により生殖能力の低下がしばしば観察される。患者の半数は、胚節における単繊毛の機能不全と左右非対称性のランダム化により、内臓逆位を呈する。内臓逆位を伴う原発性繊毛運動不全症は、カルタゲナー症候群と呼ばれる。機能: 呼吸繊毛ダイニン複合体の一部。配列注意: イントロン保持。類似性: ダイニン中間鎖ファミリーに属する。類似性: 5 つの WD リピートを含む。サブユニット: 少なくとも 2 つの重鎖と、多数の中間鎖および軽鎖からなる。KTU と相互作用する。組織特異性: 気管と精巣で高発現する。

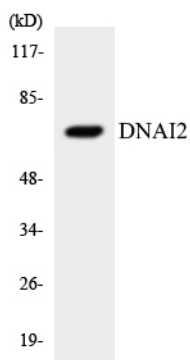
## 研究分野

ハンチントン病

## 画像データ



DNAI2 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは DNAI2 ペプチドでブロッキングされている。



DNAI2 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。